



祝！冷泉小学校跡地の「博多遺跡」が 令和6年2月、国指定史跡に！

令和6年2月21日、「博多遺跡群（JR博多駅の北西エリアー帯）」の一部である旧冷泉小学校跡地（博多区）で発見された「石積遺構」が、“博多が中世の国際貿易都市として栄えていたことを示す学術的な価値”があるとして、「博多遺跡」という名称で国の史跡に指定されました。これにより、福岡市内の国指定史跡は14件になります。

今回は、「博多遺跡群」が発見に至るまでの調査や「博多遺跡」の概要についてご紹介します。

※この誌面は、福岡市経済観光文化局文化財活用部提供の資料をもとに当所で作成しています。

博多遺跡群の発見～地下鉄建設の発掘調査で明らかに～

昭和52年（1977年）、福岡市営地下鉄空港線の建設工事を契機に、建設予定地周辺で埋蔵文化財の発掘調査が始まりました。博多は、行政による埋蔵文化財の調査や保護の取組みが本格化する以前から都市開発されていた地域であったため、すでに遺跡は残っていないと考えられていました。しかし、一連の調査では、古いもので縄文時代の土器や石器が発見されたほか、中世の貿易都市を示す中国製の陶磁器などの資料が数多く出土しました。以降、現在に至るまでビルの建替工事や道路幅の拡張工事などによって200を超える地点で調査が行われ、30万点以上の資料が出土しています。そのうち2,138点が平成29年（2017年）に国の重要文化財に指定されました。

一連の調査から、現在のJR博多駅の北西エリアー帯（東は御笠川、西是那珂川に挟まれた範囲）で発見された遺跡は「博多遺跡群」といわれています。

博多遺跡群周辺の地図
（当所作成）▶



■都市部での発掘調査の工夫

地下鉄の建設予定地は、大博通りなどの主要道路と重なっており、大規模な発掘調査による交通渋滞など市民生活への影響が懸念されました。そのため、調査は夜間に実施され、昼間は発掘箇所を鋼板で覆うなどの工夫がなされました。



▲1978年に行われた現在の祇園駅周辺での発掘調査（写真中央が博多駅）
（所蔵：福岡市埋蔵文化財センター）



▲重要文化財に指定された出土品の一部
（所蔵：福岡市埋蔵文化財センター）

「博多遺跡」が国指定史跡に！

■石積遺構の発見

冷泉小学校は、平成4年（1992年）に博多部の小学校4校（冷泉、奈良屋、御供所、大浜）が統合したことで、統合後の博多小学校の仮校舎として一時的に活用されてきました。平成13年（2001年）、博多小学校の新校舎（博多区奈良屋町）が完成し、冷泉小学校の跡地について活用の検討が始まりました。その後、埋蔵文化財の調査が平成30年（2018年）～令和4年（2022年）にかけて実施されることになり、跡地活用について協議する行政や地域住民からなる「冷泉小学校跡地活用協議会」も組織されました。そのような中、平成31年（2019年）に平安時代後期の11世紀後半～12世紀前半の港湾施設とみられる「石積遺構」が発見されました。



▲旧冷泉小学校跡地で発見された石積遺構（提供：福岡市）

■中世博多が国際貿易都市として栄えたことを示す遺跡

「石積遺構」は、当時の海岸線に面して、波の浸食から港を守るために築かれた幅1.2m～1.6m、高さ約60cmの石垣状の遺構です。

遺構周辺の調査で、多量の貿易陶磁器や日宋貿易の主要な輸出品の硫黄などが発見されたことから、中世のアジア規模での貿易内容やその担い手を示す重要な遺跡であると評価されています。

令和6年2月21日、「博多遺跡」として国指定史跡になりました。

博多遺跡周辺の調査の様子
(提供：福岡市) ▶



こんな跡地活用もあるかも!?

「歴史・文化を活かしたまちづくり懇談会(座長＝川原正孝・当所副会頭、(株)ふくや 代表取締役会長)＜事務局：当所＞」が令和5年10月に発表した『福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくりに関する15の提言』では、提言9『冷泉小学校跡地を「中世・博多」の発信拠点へ』を掲げています。具体的には、地元住民の意見を踏まえながら、博多の歴史観光の拠点として活用すること、学校施設が担ってきた災害時の避難所等の役割・機能を備えた整備をすること等が盛り込まれています。



『福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくり』に関する15の提言
全文はこちら



◀石積遺構展示イメージ
(提供：歴史・文化を活かしたまちづくり懇談会)

番外編/
福商
歴史・文化
シリーズ

福岡城に幻の天守閣が登場 —福岡城さくらまつり初日から開催—

今年の春、福岡城の観光集客を目的に、期間限定で幻の天守閣が登場します。天守閣をイメージした約14mの仮設工作物が天守台の上に設置され、期間中は7色にライトアップされます! 色や光り方などは、日程や時間帯によって変化する演出も取り入れられ、さくらと共に、夜に浮かび上がる幻の天守閣を楽しむことができます。



▲期間中7色にライトアップされる幻の天守閣 (提供：福岡市)

ライトアップスケジュール

点灯開始 令和6年3月下旬 福岡城さくらまつり初日
点灯終了 令和6年5月31日(金)



▲遠くからも風格を感じるデザイン (提供：福岡市)

記事に関するお問い合わせ / 企画広報グループ TEL：092-441-1112
博多遺跡に関するお問い合わせ / 福岡市文化財活用部 埋蔵文化財課 TEL：092-711-4667